

2021年1月15日

各位

東海東京証券株式会社  
名古屋市中村区名駅四丁目7番1号**「日本学生支援債券（JASSO ソーシャルボンド）」引受けのお知らせ**

当社はこのたび、独立行政法人日本学生支援機構が発行するソーシャルボンド※「日本学生支援債券（JASSO ソーシャルボンド）」（2年債 300億円）の引受けにおいて、共同主幹事を務めましたのでその概要についてお知らせいたします。

日本学生支援機構は主に、学生に対する奨学金事業や留学生の就学支援、学生生活支援を行っていますが、本件ソーシャルボンドの発行による調達資金は、貸与奨学金の在学中資金として充当されます。日本学生支援機構が行う奨学金事業は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）のうち、目標4.「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に貢献するなど、極めて高い社会的意義があります。

当社は、投資を通じて社会貢献をしたいという投資家の想いを繋いでいくために、今回のソーシャルボンドの販売活動を通じて持続可能な社会の実現、SDGsの達成に貢献してまいります。

**「日本学生支援債券（JASSO ソーシャルボンド）」概要**

発行体	独立行政法人日本学生支援機構
名称（別称）	第62回日本学生支援債券（JASSO ソーシャルボンド）
年限	2年
発行額	300億円
利率	0.001%
発行価格	額面100円につき金100.002円
主幹事	三菱UFJモルガン・スタンレー証券（事務）、野村證券、東海東京証券
条件決定日	2021年1月15日（金）
払込日（発行日）	2021年2月8日（月）

※「ソーシャルボンド」とは、ICMA（国際資本市場協会：International Capital Market Association）が定めたソーシャルボンド原則に定義された、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、ESG投資の対象となる債券です。日本学生支援債券（JASSO ソーシャルボンド）は、ソーシャルボンドとしての適格性について、ESG評価機関であるVigeo Eiris（ヴィジオアイリス）からセカンド・オピニオンを取得しています。

以上